

デイサービス八重桜 本店

長寿のお祝いに「奈良交通コミカルバンド」の方達にきていただきました。バンド演奏あり、コントに手品などたくさん笑いを届けてくださいました。



デイサロン八重桜



「うたしの会」の皆様が三味線の演奏と踊りを披露してくださいました。おかげさまで楽しい敬老会になりました。

デイ&ナイトサービス八重桜



ご自身の写真入りのミニフォトブックをプレゼントさせていただきました。これからの行事の写真をどんどん入れていただこうと思います。

デイサービス八重桜 朱雀



「エコー平城山」の皆様にお越しいただき、「青い山脈」や「紅葉」など利用者の皆様も大合唱され懐かしい歌やお話で盛り上がりました。

デイサービス八重桜 宝来



「なでしこ」の皆様がハーモニカ演奏にきてくださいました。いつもステキなハーモニーを奏してくださいます。

デイサービス八重桜 押熊



お昼にお祝いのお弁当を召し上がっていただき、今年「茶寿」「米寿」を迎えられる利用者様に手形の色紙とプレゼントをお渡ししました。

デイサービス八重桜 門真



ボランティアの方にお越しいただいて、腹話術、手品、どじょうすくいなどを披露していただきました。お昼ご飯は松茸ごはん敬老の日のお祝いをしました。

『長寿を願って...』



トピックス

第一回「八重桜夕食会」

9月23日（水）18時～20時 デイサービス八重桜 本店におきまして、
「八重桜夕食会」を開催いたしました。

お一人暮らしや、高齢者夫婦世帯の方々に、ご近所の皆様とお夕食を召し上がりながら会話を
楽しんでいただきたく開催をいたしました。

当日は、15名の方が参加してくださいました。皆様積極的に会話を楽しんでおられ、自己紹介
などもしていただき和気あいあいと過ごされていきました。

第2回目も予定しておりますので、ご案内状がポストに入りましたら是非ご参加ください。

お献立

食前酒・ウメッシュ
先付・秋茄子のそぼろあんかけ
前菜・栗と薩摩芋と小海老の
マヨネーズ和え
・柿なます
・厚焼き卵
・金目鯛の西京焼
・おたふく豆甘煮
主菜・吹き寄せ豆腐菊花あんかけ
ご飯・白御飯
汁物・南瓜と若芽の味噌汁
デザート
コーヒー



お食事風景



次回の予定などの説明

デイサービス八重桜 本店

「社交ダンスとオカリナ演奏」

今回初めて社交ダンスをまじかで拝見させていただくことができました。フロアをいっぱい使って華やかなダンスを披露してくださったり、オカリナの演奏もあり楽しい時間を過ごすことができました。

施設長／綾部 俊治



ドレスも綺麗です。



お二人でオカリナの演奏をしてくださいました。

デイ&ナイトサービス八重桜

「アコーディオン演奏とフラダンス」

アコーディオン独特の音色で昔懐かしい曲を聞いたり、南国ムードあふれるフラダンスのショーがありました。ウクレレの演奏に合わせて踊るフラダンスは何度見てもいいものですね。最後はアコーディオン、ウクレレ、フラダンスのコーポに利用者様の大合唱で締めくくりました。

施設長／森田 浩介



デイサロン八重桜

「輪投げ大会」

点数を書いたペットボトルめがけて輪投げをしました。一番高い得点を出した人が優勝です。皆様真剣にねらいを定めて「えいっ」座ったままで投げるのはちょっとコツが必要。思わずたって投げる方も・・・。

施設長／中川 雅義



デイサービス八重桜 宝来

「ラフターヨガ」

「ラフターヨガ」は大きな声で笑うことで自然にたくさんの酸素を体内にとり入れることにより、心身共に元気になれるエクササイズです。利用者の皆様も大きな声で笑って元気になっておられました。

施設長／塩田 智美



9月の工作でお地藏様を作りました。

デイサービス八重桜 朱雀

「秋の壁飾り作り」と「薩摩芋の茶巾まんじゅう作り」

秋を先取りして皆様で大きな壁飾りを作りました。栗、いちじょう、コスモスなど飾りを作り、大きな模造紙に貼って秋の景色を演出しました。また、秋に美味しくなる薩摩芋を使って茶巾まんじゅうを皆様で作っていただきました。施設長／荒木 佑輔



デイサービス八重桜 押熊

「デイルームも秋色に」

デイルームの様態替えをしました。お部屋の中においても季節の移り変わりを感じていただきました。利用者様にも好評で「秋やねえ」と言っていたいただきました。施設長／熊見省吾

お天気のいい日を見はからって、本物の秋を見に行こうと思います。

施設長／熊見省吾



デイサービス八重桜 門真

「指相撲大会」

昔なつかし指相撲をしました。道具を使わずにできる簡単な遊びですが、始めると皆様真剣な眼差しで頑張っておられました。勝った時は、どなたも笑顔になられます。施設長／田中 哲一



馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西 勝康

「同じ釜の飯を食う」Ⅱ

本誌55号でも話題にしましたが、「同じ釜の飯を食う」という慣用語があります。意味を調べると「同じ共同体が同じものを食べることによって同体としての帰属意識を持つこと」となっています。なんだか堅苦しい感じがしますが、要は一緒に食卓を囲むことで親近感が芽生え仲良しになるための近道になるということ。

先般初めての「夕食会」を催しましたが、これからも無理のない程度に開催を続けたいと思います。



俳句教室発表句

(敬称を略します)

この年の豊作願う案山子かな
 稲穂たれ古老のおしえ身しみる
 奈良公園孫と二人でもみじがり
 秋の旬田んぼで泣いてる案山子達
 美はしくコスモスゆれて心和む
 惜別と感謝を込めて敬老日
 コスモスに風のあいさつやさしかり
 満月にすすき供えて秋おもう
 どこへ行くのか孫の遠足気にかかり
 般若寺のコスモス見んと人つづく
 今日もまた食べた夢みて松茸ごはん

北川 利治 案山子が見守ってくれてます。豊作を・・・
 土師 桂一郎 この句をよんで心がジーンとしました。
 染谷 久美子 お孫さんと仲よしなんです。楽しそう。
 若山 樟 案山子の姿も見なくなり寂しいですね。
 北 ヒデノ コスモスが風に揺れている風景は美しいですね。
 清水 昌明 見送る寂しさと長寿への感謝の想い・・・
 田村 葉千枝 風でゆれているコスモス達、目に浮かびます。
 片桐 賀子 お月見で季節感を感じるのはいいですね。
 加藤 寿美江 大人になっても遠足に行きたいですね。
 菅居 ヨシエ コスモスと人どっちが多いでしょう。
 縄井 美法 夢の中でも食欲があるのは元気な証拠ですね。

早めの住み替えⅡ ②

住み替えを躊躇させる要因として

(ア) 生活環境の激変に対する不安

- ・今まで培ってきた人間関係が希薄になる
- ・慣れ親しんだ地域の生活インフラを失う
- ・使い慣れた居住空間をはなれて、

また一から慣れなければならぬ

(イ) 引越しに際して生じる家財道具の整理の労力や持家の場合、その処分の問題

(ウ) 経済的条件

等があります。そして何よりも自分自身の健康度、自立度に則した「生活の質」との兼ね合いも大変重要な点です。

自立している時から住み替えを考える人のニーズ

桜の広場

の中心は「現在」ではなく「将来」の介護不安に重点が置かれています。将来の加齢変化も先に述べた段階があり同じ住宅施設内で各段階に対応できるころは少ないと言えます。介護付有料老人ホームがそれですが元気なうちから入居できるタイプはおおむね高額な料金設定のところが多いです。何故ならば施設にとっては自立の人からは介護保険の報酬がないので自己負担分を高くしなければならぬからです。それでも入居できる人は経済的にはかなり余裕がないと難しいですね。

次回から普通の所得、貯蓄で入れるところでお

健康度、自立度の各段階に対応できる方法について探ってみたいと思います。



カメラ散歩



中山 實男 (写真:文)

「彦根城」



彦根城は江戸時代初期、現在の滋賀県彦根市にある彦根山に、鎮西を担う井伊氏の拠点として置かれたお城であり、多くの大老を輩出した譜代大名である井伊氏の居城でした。特に幕末の大老井伊直弼は第15代藩主で桜田門外にて暗殺されたのは、あまりにも有名です。

徳川四天王の一人・井伊直政は1600年関ヶ原の戦いの後、その軍功により18万石を与えられて近江国北東部の佐和山城に移り住みました。佐和山城は西軍指揮官・石田三成の居城であったためこれを嫌い、琵琶湖付近に居城を移す希望をもちましたが、果たす事無く死去その後直継が家督を継承しましたが、幼少であったため、直政の遺臣である家老の木俣守勝が徳川家康と相談して彦根山に天下普請で彦根城を完成させました。

「介護の中の送迎業務」

石木 秀美

月日が経つのは早いもので、八重桜に入社して10年が過ぎました。

介護職での採用でしたが、送迎業務にも携わり、今ではほとんど毎日、利用者様の送迎をさせていただいています。

10年前というと、現在のようにインターネットの地図もなく、方向音痴の私はずいぶん苦労しました。今でも初めてのお迎えに行く場所は緊張します。地図を見て、運転手さんに詳しく聞き、そして休日を利用して、事前に確認をするようにしています。

その日々の中、私が大切にしているのは車中での会話です。利用者様は心配事や愚痴、家族の話などをされます。私は相談にのり、また反対に相談にのつてもらう時もあります。



「若い頃はこうだった・・・」という話の中からは、昔からの言い伝えや知恵を教えてくださいたいと思っています。

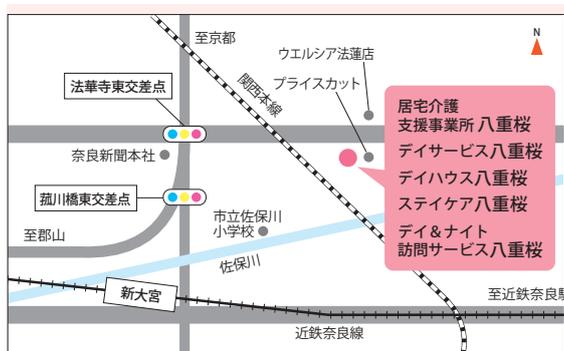
利用者様から温かい励ましの言葉をかけていただくこともあり、貴重な時間に感謝しています。

節目である10年を機に今まで培ったものに「自分らしさ」をプラスした介護職員を目指したいと思っています。



今月の名言・格言
努力する人は
希望を語り、
怠ける人は
不満を語る

井上 靖



1 公的介護保険指定事業 居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

公的介護保険指定事業

デイサービス八重桜(一般通所介護)

デイハウス八重桜(認知症対応型通所介護)

デイ&ナイト訪問サービス八重桜(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

自主事業

ステイケア八重桜(短期宿泊所)

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



2 公的介護保険指定事業 デイ&ナイトサービス八重桜(一般通所介護)

〒630-8453 奈良市西九条町2-4-3 TEL:0742-63-5670 FAX:0742-50-0277

3 サービス付き高齢者向け住宅 ファミリーモア八重桜 宝来館 デイサービス八重桜 宝来

〒631-0845 奈良市宝来4丁目4番12号 TEL:0742-93-8470 FAX:0742-93-8570

4 公的介護保険指定事業 デイサロン八重桜(小規模通所介護)

〒630-8238 奈良市高天市町22-3 TEL:0742-27-5373 FAX:0742-27-5363

5 居宅介護支援事業所八重桜 門真

〒571-0012 大阪府門真市江端町14番15号 K・メゾンシャルマン101号

TEL:072-886-2477 FAX:072-886-2477

サービス付き高齢者向け住宅 ファミリーモア八重桜 門真館 デイサービス八重桜 門真

〒571-0012 大阪府門真市江端町13-13 TEL:072-886-2468 FAX:072-886-2467

6 サービス付き高齢者向け住宅 ファミリーモア八重桜 朱雀館 デイサービス八重桜 朱雀

〒631-0806 奈良市朱雀1-3-15 TEL:0742-72-1131 FAX:0742-72-1130

7 住宅型有料老人ホーム ファミリーモア八重桜 押熊館 デイサービス八重桜 押熊

〒631-0011 奈良市押熊町560番地 TEL:0742-40-3300 FAX:0742-40-3301